

8. その他

1) 成医会

(1) 第124回成医会総会は、平成19年10月11日（木）・12日（金）の2日間にわたって開催された。

① 特別講演

羽野 寛教授（病理学）「肝臓の病理形態学－「小葉構造の改築」を中心に」

矢永 勝彦教授（外科）「肝癌の外科治療の進歩」

② 宿題報告

山田 昭夫教授（リウマチ・膠原病内科）「生物学的製剤による関節リウマチの治療」

須藤 正道准教授（細胞生理学、宇宙航空医学研究室）「宇宙航空医学－その特殊な研究方法－」

田井 久量准教授（呼吸器内科）「肺 Mycobacterium avium complex 症の臨床」

溝呂木ふみ准教授（腫瘍・血液内科）「C型肝炎ウイルス抗体陽性B細胞リンパ腫の臨床的研究」

③ シンポジウム

「慈恵医大における先端医療の展望」

司会 衛藤 義勝教授（小児科）

渡辺 直熙教授（熱帯医学）

1. 免疫療法と化学療法の併用による新たな癌治療

小井戸 薫雄（消化器・肝臓内科、臨床医学研究所）

2. クローン腎臓の開発と臨床応用

横尾 隆（腎臓・高血圧内科）

3. バイオリアクターによる3次元細胞培養系の医療への展開

松浦 知和（臨床検査医学）

4. 炎症治療戦略としてのナノメディシン

檜垣 恵（DDS 研究所）

5. 先端医療の現状と未来

衛藤 義勝（小児科学、DNA 医学研究所）

④ パネルディスカッション

「本学医療連携の現状と将来への展望」

司会 谷口 郁夫（循環器内科）

徳留 悟朗（腎臓・高血圧内科）

1. 本院患者支援・医療連携センター設立1年の実績と今後の目標

小松 和子（本院看護部）

2. メディカルソーシャルワーカーの役割と医療連携

鈴木亜都佐（患者支援・医療連携センター、ソーシャルワーカー室）

3. 入院患者の医療パスによる病病連携

常喜 達裕（脳神経外科）

4. 本学と品川区における医療連携の今後の推進を考えて

安澤 龍徳（品川区医師会）

5. 第三病院医療連携現状

池本 庸（第三病院）

6. 青戸病院リニューアルに伴う本院・他の分院との医療連携のあり方

栗田 正（青戸病院）

(2) 第1253回成医会例会は、平成20年2月21日（木）に行われ「病んでも健やかであり得ること」が講演のテーマとして選ばれた。司会は、田中 忠夫（成医会運営委員長）が務め、曾野綾子氏が講演し、最後に栗原敏成医会会長（学長）が謝辞を行った。

- (3) 第125回成医会総会については、平成20年10月9日（木）、10日（金）の2日間にわたって開催の予定。